

2021

中間

証券コード：2429

Business Report

第29期

中間株主通信 | 2021.1.1 ▶ 2021.6.30

Contents

- 01 トップインタビュー
- 04 連結決算情報
- 05 セグメント別概況
- 07 Topics
- 09 沿革
- 10 会社概要

“人が生きるカタチ”の創造

当社は、「事業を通じて、世界の人と文化に貢献する」という基本理念のもと、人々に生活を営むための環境と多様な働く場所を提供し「人が生きるカタチ」を創造するという社会的使命に取り組んでいます



ワールドホールディングス

様々な連携を通して、“人が生きるカタチ”のさらなる多様化を目指します。

人材系セグメント内のシームレスな連携強化や、人材・教育ビジネスと不動産ビジネスの連携、様々な企業との提携など、新たな“人が生きるカタチ”の創出がもたらす持続的成長に向けた取り組みについて、代表取締役会長兼社長の伊井田栄吉に聞きました。

2021年12月期 中間期： 事業活動の概況

コロナ禍のもと、経済活動の回復基調は業種や地域により跛行色がある状況が続いていますが、当社が戦略的に注力してきた半導体関連や5G関連の需要は堅調で、基幹ビジネスである人材・教育ビジネスが大幅な増益となり、全体を牽引いたしました。同ビジネスにおけるセグメントを越えたシームレスな連携強化に加え、当期は、これまで個別に成長させてきた人材・教育ビジネスと不動産ビジネスの事業セグメントをまたぐ連携も実現しました。

不動産ビジネスでは、未だ物件価格の高止まり状況が続いていますが、慎重なスタンスを維持しつつも、得意とする事業用地の開発ノウハウを活かし、主力のデベロップメント関連事業で、着実に優良物件を仕入れるなど、次期以降に向けた準備を進めました。

情報通信ビジネスでは、携帯電話販売業界が、総務省の要請に応じた新プランの登場等で再び大きな変革期にある中、現在は変革後の市場での競争優位性を目指し、優良店舗網構築のための販売促進施策の実施や人材育成などに投資を行っています。

その他事業（農業公園の施設運営管理）は、コロナ禍において様々な制限がかかっておりますが、中長期的な視点から事業投資を進めています。この事業は循環型社会の構築や地域社会の活性化という観点から、将来的に楽しみな事業と捉えております。

以下に、基幹ビジネスを中心に、主な取り組みについてご報告申し上げます。

人材・教育ビジネスの概況

ものづくり関連の人材サービス業界は、製造系、技術系といったカテゴリー別に市場がセグメント化されています。当社でも、創業当時からのものづくりの領域ごとに事業部を組織し、それぞれの事業部が独自に事業を展開してまいりましたが、近年、各事業が競争力のある集団になってきたことから、複数の領域をシームレスにつなぐ取り組みに着手しました。2～3年前より、包括的なサービスを本格的に提供できるようになり、当中間期の業績につながりました。

業界別需要動向を見ますと、半導体関連業界は自動車のADAS（先進運転支援システム）需要などが加わり、さらなる成長が見込まれます。グローバル市場では国・地域ごとに半導体製造のサプライチェーンを再構築する動きが顕在化してきており、日本メーカーにも国内生産回帰の兆しがあります。お客

代表取締役会長兼社長

伊井田 栄吉

様メーカーと共に国際競争に打ち勝つための協業を重視する当社にとっては、これらの流れは追い風になると考えています。

EV(電気自動車)やFCV(燃料電池自動車)関連の需要が拡大する自動車業界ですが、派遣や期間工の活用が中心であるため、請負に注力する当社はこれまで同業界にあまり積極的ではありませんでした。しかし昨今、自動車の電動化に伴い、当社の請負ビジネスが強みになる可能性が出てきたと考えています。

また、eコマースの活況により市場が拡大する物流関連ビジネスは、前期末に開設した新拠点が順調に推移し、業績拡大に大きく寄与しました。

当ビジネスの全分野において、総じてコロナショックからの回復が顕著でしたが、何よりコロナ禍においても社員の雇用維持を最優先し、人材育成などを通じた現場力向上に努めた結果、様々な需要に機動的に対応できたと考えております。

不動産ビジネスの概況

前上期に大型物件の引き渡しがあったため、前年同期比では減収・減益となりましたが、当第4四半期に案件が集中する

見込みで、期初計画に対しては順調に進捗しております。

「不動産バブル」が想定以上に長期化している環境下にありますので、慎重なスタンスを維持しつつも、収益性を見込める物件に関しては着実に仕入れを進めた結果、販売用不動産・仕掛販売用不動産ともに増加傾向となっております。

また、不動産の流動化・証券化といった「長期保有」するためのストックビジネスを強化する戦略の中で、設定したコミットメントライン等を活用し、不動産金融事業に対する投資準備等を着実に進めております。

人材・教育ビジネスの成長戦略

研究・開発から軽作業、そしてサービス分野に至るまで、幅広い領域をシームレスにカバーする人材サービスの提供で差異化を図り、ブランドNo.1を目指したいと考えております。人材サービス業界では、これから人材不足がさらに顕在化する

と見込んでおります。このため、一人ひとりの生産性をいかに上げていくかが今後の重要な視点になると考えます。従前から注力してきた人材育成体制を強化し、生産性を向上させることでより高い対価につなげ、付加価値の高いサイクルを構築したいと考えております。

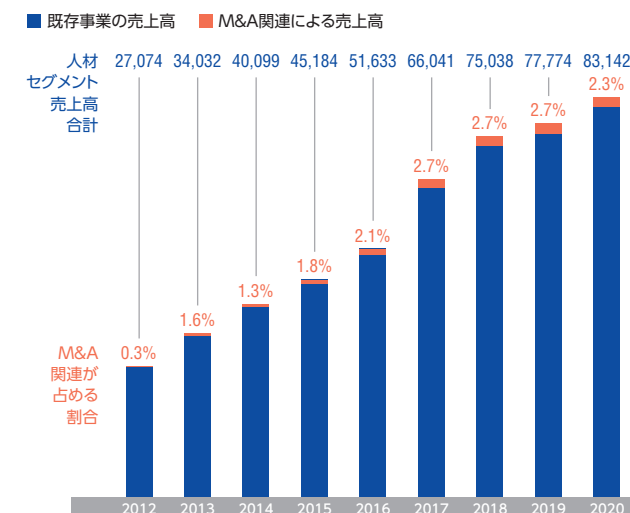
当社はこれまで、規模拡大のためだけのM&Aは行わず、自力成長を基本としてまいりました。ただ、今後の成長戦略に必要な部分を補強するため、例えばIT関連企業のM&Aはいくつか実施してまいりました。『ソフトウェアの受託開発』強化を目的として2018年に「西肥情報サービス(株)」、2021年に「(株)クリエーション・ビュー」という受託を強みとする企業がグループ入りしました。また、これまで当社に無かった『採用マッチングアプリの開発・運営』として、2020年に「Wakrak(株)」がグループ入りしております。

会社としての体力がついてきた現在、自力に加え、M&Aでシーズを取り込み、外部の力と共に成長を加速するような手法を取りたいと考えております。

2021年12月期(中間)連結業績概況

		2020年12月期(中間)		2021年12月期(中間)			2021年12月期(中間)(予算計画)	
		実績(百万円)	利益率(%)	実績(百万円)	利益率(%)	前年同期比(%)	予算計画(百万円)	予算比(百万円)
人材・教育ビジネス	売上高	38,922		48,002		+23.3	45,166	+2,835
	セグメント利益	2,228	5.7	3,036	6.3	+36.3	2,106	+930
不動産ビジネス	売上高	25,541		10,481		△59.0	11,669	△1,187
	セグメント利益	1,835	7.2	400	3.8	△78.2	98	+302
情報通信ビジネス	売上高	5,252		4,944		△5.9	4,734	+210
	セグメント利益	275	5.2	93	1.9	△65.9	200	△106
その他	売上高	1,126		1,619		+43.7	2,087	△468
	セグメント利益	△369	—	△83	—	—	100	△183
合計	売上高	70,844		65,047		△8.2	63,657	+1,390
	消去又は全社	△1,196		△994		—	△1,202	+207
	営業利益	2,773	3.9	2,452	3.8	△11.6	1,302	+1,149

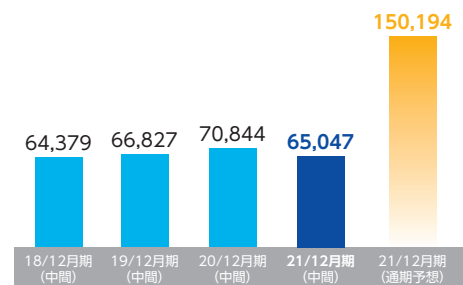
自力成長の軌跡と、これまでのM&Aが占める割合 (百万円)



決算サマリー (2021年12月期 中間)

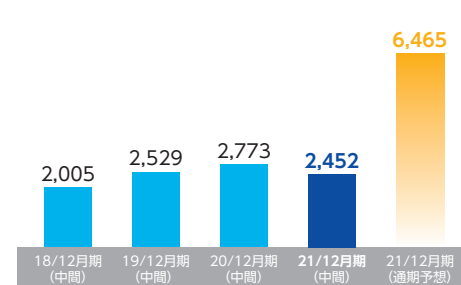
売上高

65,047 百万円 前年同期比 8.2% ↓



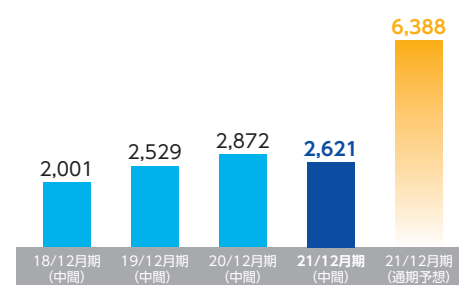
営業利益

2,452 百万円 前年同期比 11.6% ↓



経常利益

2,621 百万円 前年同期比 8.7% ↓



親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益

1,891 百万円 前年同期比 24.3% ↓



事業会社間で創る新たな “人が生きるカタチ”

当中間期は、コロナ禍で顕在化した社会課題に対し、個別に成長させてきた事業セグメント間の連携や多様な業界のビジネスパートナーとの協業を通じ、新たな“人が生きるカタチ”の創出にチャレンジしました(詳細は、P.7-8ページの「Topics」をご参照ください)。

例えば、このコロナ禍においても社会の変化とともに大きく成長しているのが、eコマースの拡大に支えられている物流分野です。当分野における東急不動産(株)との連携は、差異化を図る新たな取り組みです。当社の不動産ビジネスと人材・教育ビジネスのノウハウを活用し、物流施設の建設候補地の仕入、施設稼働を担う人材供給と効率的な業務運営を一つのパッケージとして提供してまいります。

地域社会の事業承継問題も、コロナ禍で浮上した大きな課題です。信金中央金庫によるコンソーシアムを通じ、地方に

大切な企業を維持するための活動に参画できたことをとても嬉しく思っております。当社は地方で生まれた企業集団です。地域において事業承継できないという理由で企業がなくなっていくことを何としても回避したいと思っております。今後は、こういった活動を全国に広げ、地域に雇用を創出していくことで地方の活性化に貢献してまいります。

ステークホルダーの皆様へ

当社グループは様々な産業をカバーし、多様なセグメント・領域に事業を展開しています。経済危機など、大きな外的要因が発生しても耐えうる企業集団をつくることを第一義にこれまで取り組んできましたが、この戦略が、コロナ禍においても成長できる企業体になったと考えています。

当社がものづくり業界で積み重ねてきた知見、たとえば人の教育や育成を通じた定着の向上や一括請負のノウハウ

などをものづくり業界以外に展開し、幅広い“人が生きるカタチ”を創出する新たな企業文化をつくりたいと考えております。

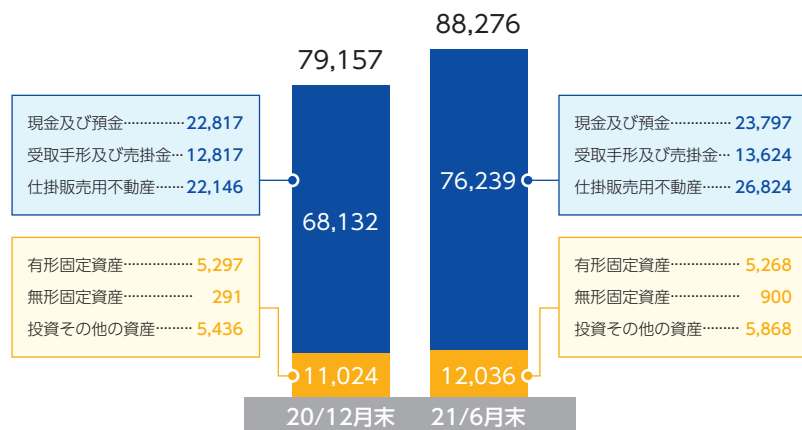
このような取り組みを一層の利益創出につなげ、持続的成長を目指してまいります。当社グループを中長期的な視点から変わらず応援していただきますよう、お願い申し上げます。



連結貸借対照表 (百万円)

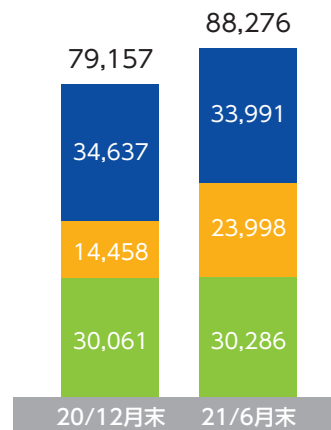
資産の部

■ 流動資産 ■ 固定資産

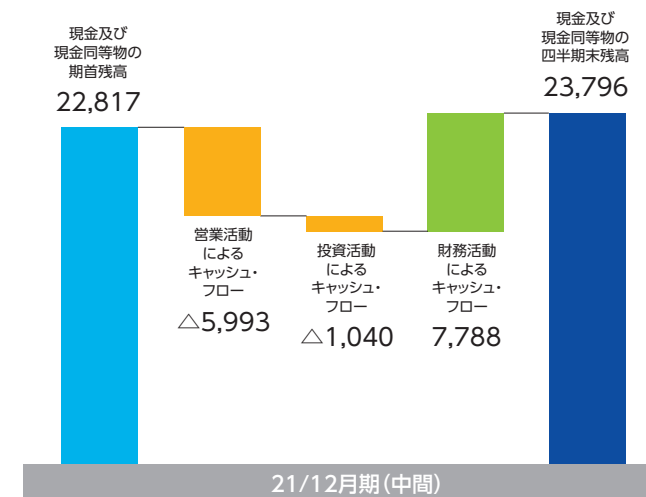


負債・純資産の部

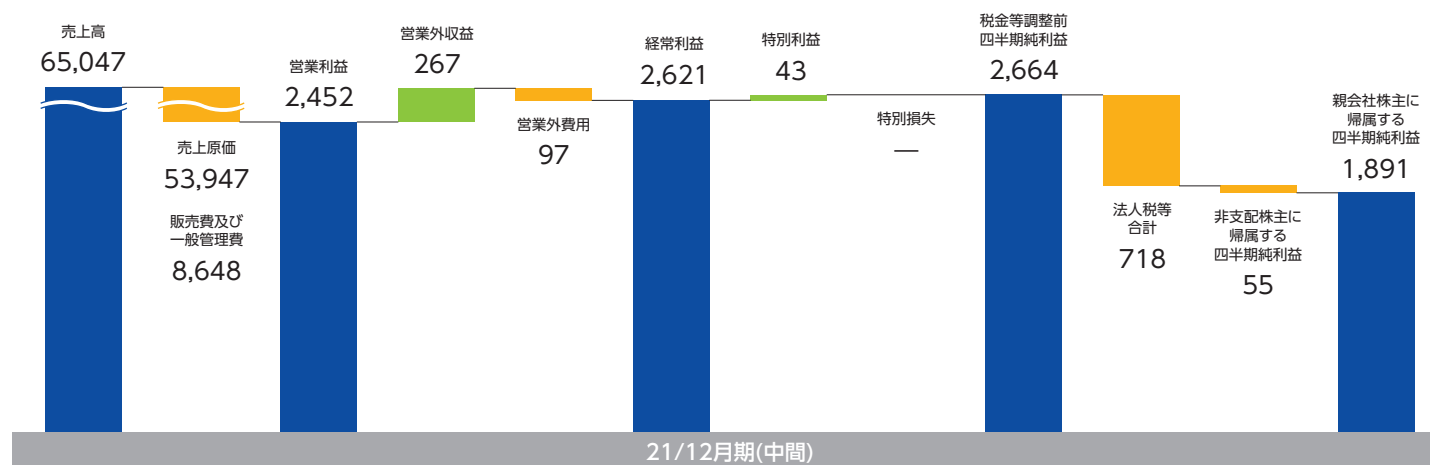
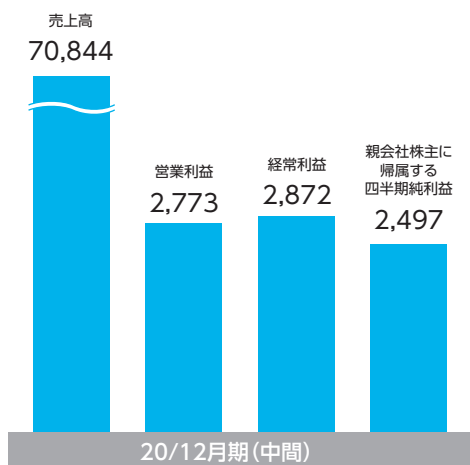
■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産



連結キャッシュ・フロー (百万円)



連結損益計算書 (百万円)





人材・教育ビジネス

事業紹介

研究・設計・製造といった“ものづくり分野”における上流工程から下流工程、さらには物流・販売・コールセンターといった“サービス分野”までも幅広くカバーした「業務請負・人材派遣」等の人材サービスを展開しています。これらの分野をシームレスに連携させることで、企業の幅広いニーズに応えるとともに、働く人には、多くのスキルアップ・キャリアアップの可能性を提供しています。



売上高

48,002 百万円

前年同期比
23.3% ↑ UP

セグメント利益

3,036 百万円

前年同期比
36.3% ↑ UP

2021年12月期(中間)概況

ファクトリー事業

- 5G関連需要や自動車関連の復調により、主力の半導体や半導体製造装置等の分野が総じて好調で大幅に増収増益となりました。
- 物流分野は昨年度末の新拠点開設が順調に進み、業績拡大につながりました。
- コロナ禍においても雇用の維持を最優先に人材育成等を継続した結果、現場力向上に加えて各種請負現場での生産量も拡大しました。

テクノ事業

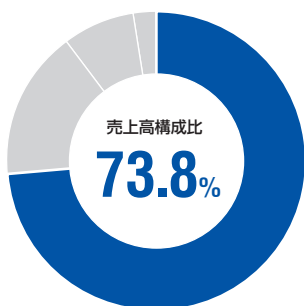
- 全分野ともコロナショックからの回復基調にある中、ファクトリー事業とのシームレスな連携で半導体分野の成長につながりました。
- 採用手法の見直しに加え、エンジニアの人材育成によるスキルアップ・キャリアアップを進め、より質の高い技術力の提供を図っています。

R&D事業

- 研究者派遣部門は医薬関連のバイオ・化学・分析等各分野とも好調で増収増益となりました。
- PCR検査やワクチン開発等のコロナ関連の特需的要素も取り込みました。
- クライアントのよりコアな業務への技術提供や、新たな取引分野の拡張も図り、次期でのさらなる拡大の準備を推進しました。

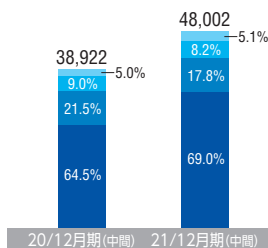
セールス&マーケティング事業

- ツーリズム関連のコロナ影響は残るものの、既存のオフィス・コールセンター分野を確実に伸長させたことに加え、コロナ関連及びオリンピック関連の特需的要素も取り込みました。
- 新たにコールセンターの設置や軽作業関連での請負化推進、店舗の販売代行業務請負化などの業容拡大を図りました。



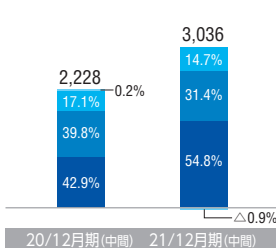
売上高

■ファクトリー ■テクノ ■R&D
■セールス&マーケティング



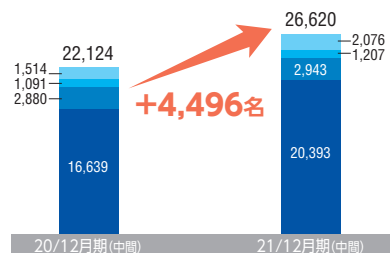
セグメント利益

■ファクトリー ■テクノ ■R&D
■セールス&マーケティング



在籍数(3カ月平均)の推移(名)

■ファクトリー ■テクノ ■R&D ■セールス&マーケティング



- 主力のファクトリー事業が大幅に増員しました。
- ◎ 物流分野での新拠点開拓等により在籍数が大幅に増加
- ◎ 5G関連が好調で半導体・機械分野での在籍数も増加



不動産ビジネス

事業紹介

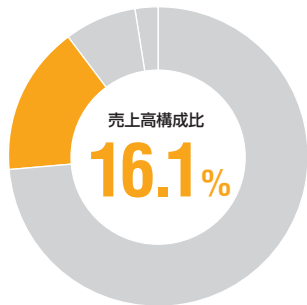
デベロップメント関連、リノベーション関連、ユニットハウス関連などの現物不動産の他、新たな分野として不動産金融にも注力しており、総合不動産業として幅広い領域で事業を展開しています。

売上高

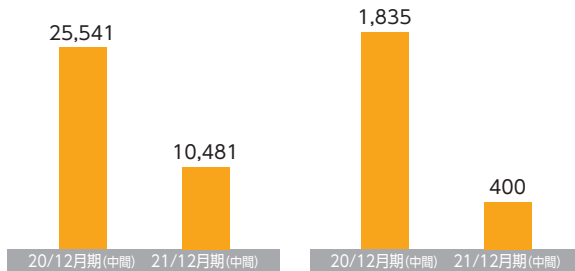
10,481 百万円 前年同期比 59.0% DOWN

セグメント利益

400 百万円 前年同期比 78.2% DOWN



売上高



セグメント利益

2021年12月期(中間)概況

未だ物件価格の高止まり状況が続いており、慎重な事業展開を進めています。そうした中、昨年度の上半期に大型物件の引渡しがあったため前年同期比では減収減益となるも、本年度は第4四半期に案件が集中する計画となっており、対計画上は順調に推移しています。また、東急不動産(株)及び当社人材・教育ビジネスとの連携で新たなシナジーの創出を進めました。



情報通信ビジネス

事業紹介

モバイルショップ運営を中心に、法人向けソリューションやテレマーケティングを行っており、モバイルショップでは、SoftBankショップやauショップ等、地域に密着した店舗展開をしています。

売上高

4,944 百万円

前年同期比
5.9%

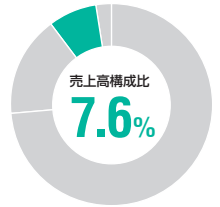
DOWN

セグメント利益

93 百万円

前年同期比
65.9%

DOWN



2021年12月期(中間)概況

各通信事業者のオンライン専用新プラン導入等により、業界が再び大きな変革期を迎えています。このような状況下で、優良店舗網構築のためのスクラップ&ビルドや販売促進施策の実施、人材育成等に先行投資を行ったため、一時的に大幅な減益となりました。



その他事業

事業紹介

全国で13カ所の“自然と人と社会の調和”をテーマにした農業公園施設の運営管理の他、パソコン教室の運営やWEB制作等を行っています。

売上高

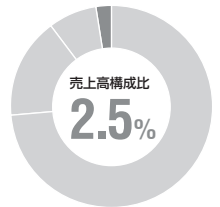
1,619 百万円

前年同期比
43.7%

UP

セグメント利益

△83 百万円 △369 百万円



2021年12月期(中間)概況

農業公園の施設運営管理は、緊急事態宣言等による外出自粛に加え、旗艦施設である大阪府の「堺・緑のミュージアム ハーベストの丘」が臨時休園を余儀なくされ大きな痛手となりました。引き続き「密」にならない屋外施設という社会的認知と、その強みを活かした適切な誘引施策でプレゼンス向上を図ります。

ビジネスパートナーと共に 新たな“人が生きるカタチ”を創る

当社グループは、複数事業に亘るグループシナジーを強みに、人々が生き生きと生活できる基盤づくりを進めています。その可能性を広げるため、積極的な他社との協業・連携を通じて“人が生きるカタチ”の多様な創造を具現化し、地方経済の活性化、多方面に向けた社会貢献を目指します。

Topics

1

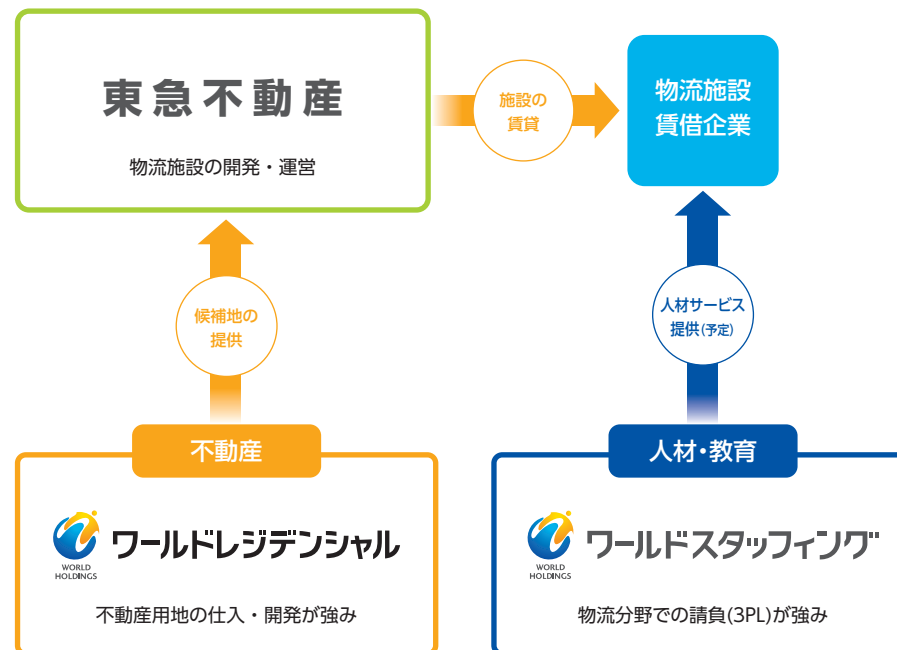
不動産と人材のノウハウを融合させ、 東急不動産と包括業務提携契約を 締結しました

2021年7月、当社グループの不動産事業の中核を担う(株)ワールドレジデンシャルと、サービス系の人材事業を担う(株)ワールドスタッフィングが、総合不動産大手である東急不動産(株)との間に、物流施設に関する新たな事業・サービスの創出を目的とした包括業務提携契約を締結しました。

不動産用地の仕入と開発を得意とするワールドレジデンシャルは、関東圏を中心に数多くの事業用地を開発してまいりました。物流分野を得意とするワールドスタッフィングは、物流倉庫内での生産性向上のノウハウを強みに、年々事業規模を拡大しています。

当契約のもと、東急不動産が建設する物流施設に関する開発・営業・管理・運営事業などについて、当社グループ2社が情報共有・営業協力・共同研究・開発などを行い、2社それぞれの強みを活かすことで、新たな事業・サービスの創出と付加価値の向上を推進します。当社の持つ不動産活用ノウハウ及び人材活用ノウハウを活かし、提携3社の事業成長を図るとともに、地域社会の発展・活性化を目指してまいります。

それぞれに事業を展開してきた
不動産ビジネスと人材・教育ビジネスのシナジー創出が実現



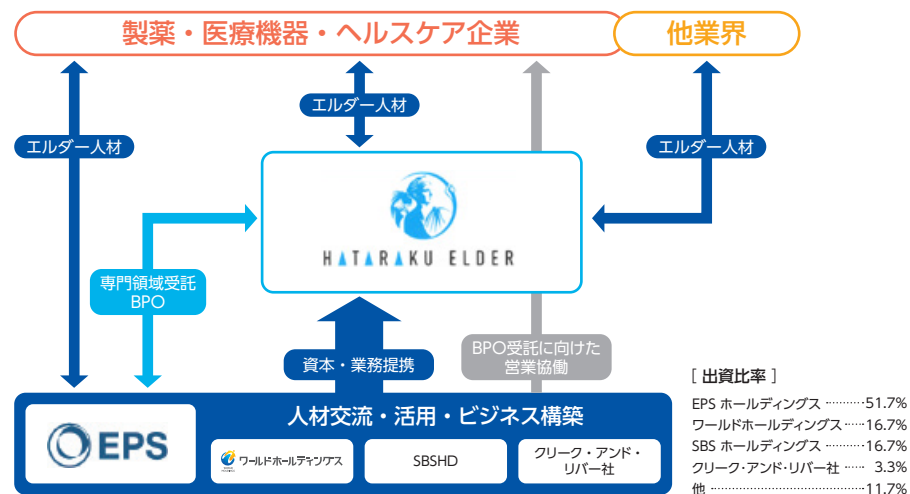
エルダー人材の多様な働き方を 企画・実現するための 共同出資会社を設立しました

2021年8月、当社は、CRO (医薬品開発業務受託機関) のパイオニアであるEPSホールディングス(株)、物流関連サービス等を提供するSBSホールディングス(株)、多岐にわたる分野のプロフェッショナル・エージェンシーである(株)クリーク・アンド・リバー社と共に、共同出資会社「HATARAKU エルダー株式会社」を新設しました。

これは、製薬業界や医療機器業界を中心とした、エルダー人材、いわゆるシニア人材のさらなる活躍の場を創出するために設立した会社です。製薬会社や医療機器開発会社を中心に、経験豊富なエルダー人材の需要を掘り起こし、業界の新たなマーケットの開拓を推進します。

当社は、企業理念にも「シニア人材の経験を活かし、新しい雇用を創設できる企業を目指す」ことを掲げておりますが、これからも、このようなシニア人材の活躍の場を積極的に模索し、新たな“人が活きるカタチ”の創造を進めてまいります。

エルダー人材が働ける 職場・ステージを準備・開発する事業モデルを推進



信金中央金庫による 「しんきん事業承継コンソーシアム」に 参画しました

2021年6月、当社人材ビジネスの中核を担う(株)ワールドインテックは、信金中央金庫が構築する「しんきん事業承継コンソーシアム」に参画しました。当コンソーシアムは、信用金庫の取引先が円滑な事業承継を実現できるよう、信用金庫がハブとなり、事業承継にかかる課題に関して専門的な知見を持つ複数の外部専門機関と連携して、最適な解決策を提案するための事業体です。

当コンソーシアムにおいて、ワールドインテックは、製造業を中心とした企業様向けの「後継者人材の紹介・経営幹部人材の紹介」「後継者育成・教育支援、及び組織内人材育成支援」などを行い、各企業様の人的資源面での事業承継課題を解決し、地域社会の持続的な繁栄に貢献してまいります。

コロナ禍により噴出する 事業承継問題に対するソリューションを提供



グループミッション

“人が生きるカタチ”の創造をもとに、 複数ビジネスの展開による サステナビリティ経営を実践しています

(株)ワールドホールディングスは、純粋持株会社であり主な関係会社39社で構成されています。当社は、事業を永続的に存続させるためには、一つの柱だけでなく複数の柱による安定経営・バランス経営が最も重要であるという考えのもと、これまで「人材・教育ビジネス」「不動産ビジネス」「情報通信ビジネス」を中心に複数の事業を展開してまいりました。今後も当社は“人が生きるカタチ”の創造を進化させ、より多くの人が生き生きと活躍できるステージを提供し続けるべく、どのような経済環境・社会環境の変化にも左右されない事業基盤を追求し、さらなる安定拡大と持続的成長を目指します。



人材・教育ビジネス

研究開発、設計開発、製造、物流、販売、さらにはアフターサービスなど、“ものづくり分野”を中心とした幅広い領域において、業務請負・人材派遣事業を展開



ファクトリー事業



テクノ事業



R&D事業



セールス&マーケティング事業



不動産ビジネス

デベロップメント関連、リノベーション関連の他、不動産金融事業を展開



情報通信ビジネス

モバイルショップ運営を中心に、法人向けソリューションやテレマーケティング事業を展開



その他事業

農業公園の施設運営管理の他、パソコンスクールの運営やWEB制作等を展開

主なあゆみ

安定経営・バランス経営の原点は、当社代表取締役会長兼社長の伊井田栄吉が1981年に総合不動産会社 みくに産業(株)(現・(株)ミクコ)を創業した時代まで遡ります。不動産バブルの崩壊により、多くの同業他社が疲弊する姿を目の当たりにしたことで複数の柱による安定経営・バランス経営の重要性を認識。その後の複数ビジネスへの参入につながっていきます。

1993年2月
人材・教育ビジネス 参入

(株)ワールドホールディングス設立
(旧・株ワールドインテック)

当時まだ認知されていない人材ビジネス業界と業務請負という新たな手法に着目。日本の製造業の「コスト競争力の再生」と雇用の維持に貢献するため、当社の前身である(株)ワールドインテックを設立(現・ファクトリー事業からスタート)

1997年6月
テクノ事業 進出

2002年2月
R&D事業 進出

2005年4月
セールス&マーケティング事業 進出

2005年12月
情報通信ビジネス 参入

(株)イーサポートがグループイン

2008年

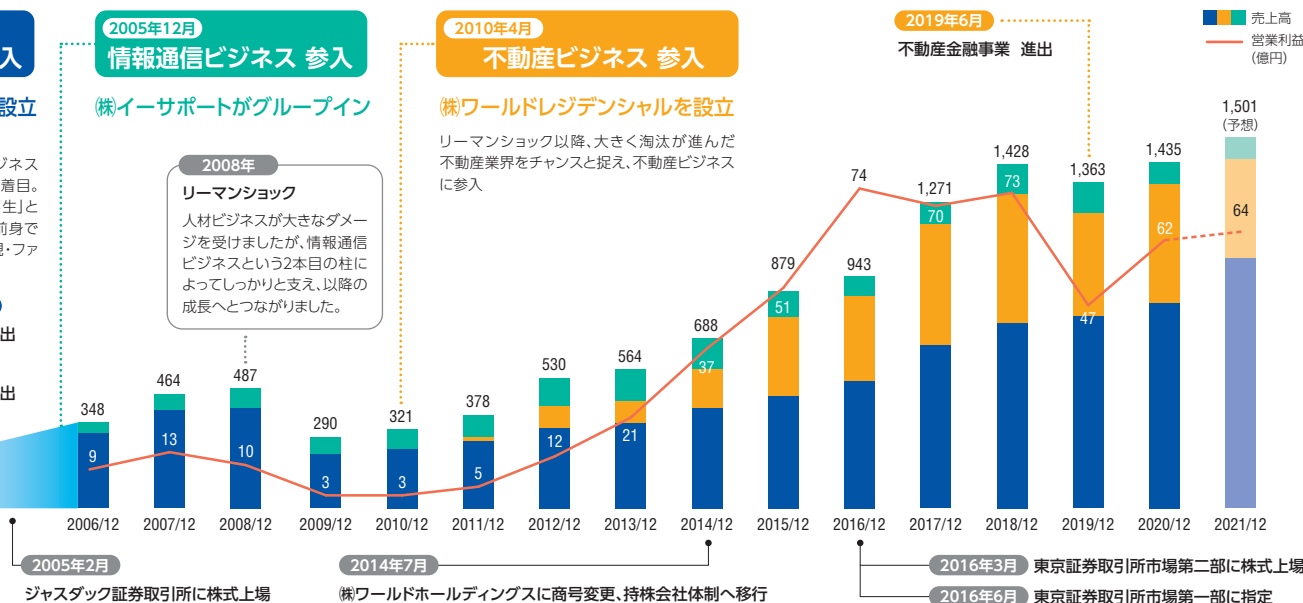
リーマンショック

人材ビジネスが大きなダメージを受けましたが、情報通信ビジネスという2本目の柱によってしっかりと支え、以降の成長へとつながりました。

2010年4月
不動産ビジネス 参入

(株)ワールドレジデンシャルを設立
リーマンショック以降、大きく淘汰が進んだ不動産業界をチャンスと捉え、不動産ビジネスに参入

2019年6月
不動産金融事業 進出



会社概要

(2021年6月末現在)

社名 株式会社ワールドホールディングス

設立 1993年2月12日

資本金 1,246百万円

代表者 代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉

従業員数 24,839名(連結)

【福岡本社】

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル6F
TEL. 092(474)0555 FAX. 092(474)0777

【北九州本社】

住所 〒803-0814 福岡県北九州市小倉北区大手町11-2
TEL. 093(581)0540 FAX. 093(581)0542

【東京本部】

〒105-0021 東京都港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留4F
TEL. 03(3433)6005 FAX. 03(3433)6003事業内容 持株会社・グループ全体の経営方針策定及び経営管理等
グループ全体の事業(人材・教育ビジネス、不動産ビジネス、
情報通信ビジネス、その他事業)

役員

代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉

取締役 岩崎 亨

取締役 山田 秀典

取締役 中野 繁

取締役 本多 信二

取締役 湯川 均

取締役 菅野 利彦

取締役 塩見 政明

取締役(独立社外) 貫 正義

取締役(独立社外) 五十嵐 伸吾

取締役(独立社外) 長谷川 裕一

取締役(独立社外) 竹村 滋幸

監査役(常勤) 山村 和幸

監査役(社外) 古賀 光雄

監査役(社外) 加藤 哲夫

主な関係会社39社〈連結子会社34社・非連結子会社5社〉

(2021年6月末現在)

人材・教育ビジネス

人と仕事をつなぐ
～新しい“働く”カタチ～

ワールドインテック

ワールドスタッフینگ

ワールドコンストラクション

ワールドネクスト

DOT ワールド

JWソリューション

TOHOWORLD

台湾英特科

WORLD INTEC AMERICA

EngmaIntec

九州地理情報株式会社

NIKKEN
TECHNO CO., LTD.

SAINS

CreationViewCo.,Ltd.

Wakrak



情報通信ビジネス

ITで人と人をつなぐ
～新しい“コミュニケーション”のカタチ～

E-SUPPORT

NETWORK SOLUTIONS

ベストITビジネス

その他事業

株式会社 クラウドイット

Advan
株式会社アドバン

不動産ビジネス

人と住まいをつなぐ
～新しい“まちづくり”のカタチ～

ワールドレジデンシャル

ワールドアイシティ

ワールドウィステリアホームズ

ニチモリアルエステート

ゴソパックス

WORLD DEVELOPMENT INDONESIA

MIKUNI

ワールドミクニ

エムズワールド

オオマチワールド

金融関連

ワールドアセットマネジメント

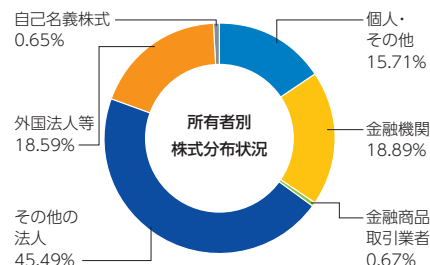
ワールドキャピタルソリューション

みらい債権回収

株式の状況

(2021年6月末現在)

発行可能株式総数 54,000,000株
 発行済株式の総数 17,569,900株
 株主数 2,703名



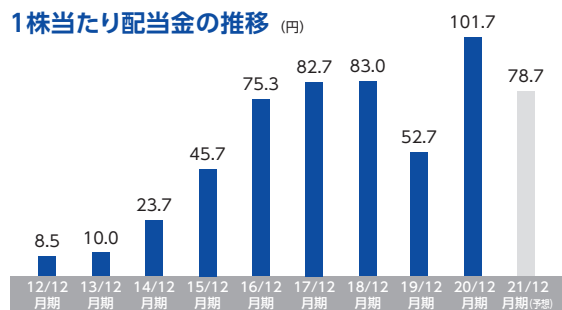
大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
みらい総研株式会社	7,965,000	45.63%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,093,100	6.26%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/ LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS 常任代理人 香港上海銀行東京支店	800,000	4.58%
株式会社北九州銀行 常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	709,200	4.06%
安部 南鎬	500,000	2.86%
伊井田 栄吉	496,500	2.84%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	447,500	2.56%
株式会社西日本シティ銀行	300,000	1.71%
株式会社三菱UFJ銀行	180,000	1.03%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	147,000	0.84%

※持株比率は自己株式(113,498株)を控除して計算しております。

配当金について

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としており、配当については、連結配当性向30%を目安として、安定的かつ継続的な配当成長を目指しております。



株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 同連絡先 お問い合わせ先 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法 電子公告により、当社ホームページ(<https://world-hd.co.jp/>)に掲載いたします。なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

ホームページのご案内

当社ホームページ内の「IR投資家情報」では、経営者からのメッセージ、新・中期経営計画2021の概要、IR資料室、財務データ、さらには最新のニュースなどがご覧いただけます。

トップページ



<https://world-hd.co.jp/>

IR投資家情報



<https://world-hd.co.jp/ir/>